

みやけの風

第 202 号

平成16年(2004年)12月11日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

子供を島に連れて帰ってよいのか。小さな子供のいる家族は難しい選択を迫られています。安全対策が十分に説明されればされるほど不安になるということもあるでしょう。家族と一緒にいようと思えば、みんなで帰るかみんなで帰らないかの二つに一つしかありません。経済的な問題もあり難しいところですが、家族の絆は大切ですね。

みんなの声 帰島への思い

今年も残り少なく気持ちもせわしい日々となりました。第9回ふれあい大会には、又々楽しく踊らせていただき、ありがとうございました。

この四年有余、言葉には表せない援護を受け、本当にありがたく感謝の思いでいっぱいです。

いよいよ2月には避難解除となり、自分の決めた方向に進むこととなりました。人それぞれ。私は島を出たあの日、必ず帰ると誓ってきましたので、帰島に何のためらいも有りません。

只、この四年間が、私の残り少ない人生のもったいない時間だったと悔やまれる時が有りますが、フラも習えたり、やりたかったこと、いろいろ。大事な人生の勉強もたくさんいたしました。

もう、この島を出る事はないでしょう。

三宅島に來られました時には、忘れず声をかけて下さい。私はいつも神着にいます。きっと、眞黒に日焼けして農作業等している姿をお目にかかれると思います。

向寒の折、お体には充分お気をつけられ、益々のご活躍をお祈りいたします。

ボランティアの皆様、本当に本当にあり

がございました。感謝感謝です。忘れません。

(埼玉県川口市 神着 高橋きみ枝)

安心をありがとう -滞在型一時帰島-

11月4日、我が家に着くと家の回りに置いてあった土嚢が片付けられていた。足の不自由な私は土嚢を乗り越えて家に入るのが大変だったので、ありがたく嬉しくて回りを掃き清めて感謝した。

11月29日、「個人家屋修繕一時帰宅」をして、前回家に入るとき、土嚢が片づいていたのを知っていたのに、またまた嬉しくて感動した。一日一日帰島に向けての準備が進んでいるんだな・・・。

仕事が終わってクリーンハウスに着くと、「お帰りなさい」、「お疲れさま」と元気に迎えてくれる職員たち、廊下には鉢植えが置かれ、玄関食堂には、花が生けてあり、心が和む。何度来ても、心地よい環境が整えられている。「もう一時帰島はないのかな。三宅島へ帰ればやることはあるのかな」と心残りの私・・・。

三宅島で働いてくださっている人たちに感謝して三宅島を後にしてきた私です。

(八王子市 阿古 鈴木則子)

耳より情報 その1

『年忘れお笑い大会』のご案内

今回で最後となる『年忘れお笑い大会』、早速たくさんの方々からお申し込みをいただき、ありがとうございます。まだ少し、席に余裕がありますので、ご希望の方はお申し込みください。年末のお忙しい時期とは思いますが、ささやかな食事と楽しいショーで、三宅島の復興に向けた活力を養い、励ましになれば幸いですので、多くの皆さまのご参加をお待ちいたしております。また、例年どおり送迎バスをご用意しておりますので、地区の方々をお誘いあわせの上、ご応募ください。

日 時：2004年12月19日(日) 11:45～16:00
 会 場：京王プラザホテル(JR新宿駅西口 徒歩8分)
 新宿区西新宿2-2-1 TEL：03-3344-0111
 募集人数：300名(先着順)

申込方法：官製はがきに三宅島での住所と避難先の住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上お申し込みください。なお、お電話での申込みも受け付けております。

お問合せ：年忘れお笑い大会実行委員会事務局 三宅島郷友会
 TEL：03-3235-3334(三宅島社協 呼び出し) 日曜を除く 13:00～17:00

耳より情報
その2

第5回「都響三宅島支援チャリティコンサート」に 三宅島島民の皆様を、もれなくご招待

来年3月に行われる、「都響三宅島支援チャリティコンサート」に三宅島の方々をもれなくご招待いたします。このコンサートは、島民の皆様が島を離れた翌年の4月に第1回を開催しました。以来、回を重ね今回で5回目を迎えます。

毎回、第一級の指揮者、ソリストを迎えてクラシック音楽の名曲の数々を聴いていただいています。今回は長くヨーロッパの歌劇場で実績を積み、活躍を続けている児玉宏を指揮者に、日本の若手歌手を代表するソプラノの野田ヒロ子、テノールの平尾憲嗣を迎えてお贈りいたします。そして、司会は毎回「チャリティコンサート」に出演を続けている頼近美津子が今回も出演します。

プログラムは、まずメンデルスゾーンの交響曲『イタリア』から聴いていただきます。そして、ウィーンのおペレッタのアリア、イタリア・オペラの名曲『ラ・ボエーム』からアリアと二重唱を聴いていただきます。最後を締めくくるのはウィンナ・ワルツの『春の声』。オーケストラと歌による、ヴァラエティ溢れるコンサートです。

都響は、三宅島が復興する日まで音楽を通して支援を続けて参ります。どうぞ、演奏会に足をお運びいただき、ひと時の憩いをとっていただければ幸いに思います。

ご希望の方は、往復ハガキにて下記の要領でお申し込みください。返送をもって招待状に代えさせていただきます。

第5回「都響三宅島支援チャリティコンサート」

2004年3月7日(日) 14時 ゆうぽうと簡易保険ホール(JR五反田駅より5分)
 [プログラム]

メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調作品90「イタリア」

J. シュトラウス：オペレッタ「こうもり」序曲

J. シュトラウス：オペレッタ「メリー・ウイドウ」より<ヴィリアの歌>など

指揮/児玉 宏 ソプラノ/野田ヒロ子 テノール/平尾憲嗣 司会/頼近美津子

お申込み方法 **ハガキ一葉でお2人までお申込み込みいただけます。**

* 往復ハガキに下記の内容を書いてお申し込みください。複数でお申込みの方は、複数のお名前、ご住所をお書きください。

住所 複数をご希望の方は、2人分の現在の住所と三宅島のお住まいの町名)

氏名(複数をご希望の方は2人分のお名前)

年齢(上記と同様、2人分)

電話番号

* 宛 先 110-0007 台東区上野公園5-45東京文化会館1F

東京都交響楽団「三宅島島民ご招待係」

* ハガキの締切り 2004年2月14日(土) 必着

* お問合せ 東京都交響楽団 03-3822-0727

(月～金 10時～19時、土 10時～17時、日曜・祝日は休み)

* 返信用のハガキに宛名を書くのを忘れにならないようお願いいたします。

